

創業計画書

〔令和 年 月 日作成〕

お名前 ○ ○ ○ ○

1 創業の動機（創業されるのはどのような目的、動機からですか。）

<ul style="list-style-type: none"> これまで複数の店舗で経験を積む中で、次第に自分の店を持ちたいと思うようになっていたところ、現勤務先で店長を経験し、店舗の運営に自信がもつたため。 昔から馴染みのある○○地区で物件を探していたところ、好立地の空きテナントが見つかったことに加えて、現勤務先の仕入れ業者から、豊富なお酒を安価に仕入れることができるようになったため。 	処理欄
--	-----

2 経営者の略歴等（略歴については、勤務先名だけでなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。）

年月	内容	処理欄
H○年○月～	○○大学卒業（調理師免許取得）	
H○年○月～	居酒屋○○○3年勤務（学生時代のアルバイト先に、そのまま就職）、ホール兼調理を担当	
H○年○月～	ダイニングキッチン○○（洋風居酒屋チェーン）9年勤務、ホール兼調理を担当	
	3年前から店長（現在の月給○○万円）	
R○年○月	退職予定（退職金○○○万円）	
過去の経験	<input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。（⇒事業内容： ） <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。（⇒やめた時期： 年 月 ）	
取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有（調理師免許（H○年○月取得）番号等）	
知的財産権等	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有（ <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済 ）	

3 取扱商品・サービス

取扱商品の内容	① 昼 日替わりランチ（4種類／ドリンク・デザート付）（売上シェア 20 %） ② 夜 一品料理 550円～1,200円（売上シェア 80 %） ③ ドリンク 500円～1,200円（売上シェア %）	
セールスポイント	<ul style="list-style-type: none"> ワイン、ビール、オリジナルカクテル等200種類のドリンクを提供する。 地元の食材を使用した地産地消にこだわり、高品質な料理をリーズナブルに提供する。 月1回、友人の協力でアコースティックギターの生演奏会を予定している。 	処理欄
販売ターゲット・販売戦略	<ul style="list-style-type: none"> 30～40代の○○地区周辺の会社員がメインターゲット。 創業当初は、駅前でのチラシ配りやポスティングにより、新規顧客の獲得を図る。 写真映える創作料理をインスタグラムなどのSNSに投稿し、認知度向上を図る。 	
競合・市場など企業を取り巻く状況	<ul style="list-style-type: none"> 商業ビルが立ち並ぶ路地裏の立地。周辺にセレクトショップ等があり、人通りは多い。 居酒屋などは多いが、落ち着いた雰囲気の店舗は少ない。 出店予定地の近くに新たに商業ビルが建設予定であり、ランチや飲み会需要の増加が期待できる。 	

4 取引先・取引関係等

	フリガナ 取引先名 (所在地等(市区町村))	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		処理欄
販売先	一般個人(現金) ()	70 %	%	即金	日	日回収
	一般個人(クレジット・電子マネー) ()	30 %	100 %	末	日	翌月20 日回収
	ほか 社	%	%	日	日	日回収
仕入先	○○サケテン㈱ (八幡平市)	50 %	100 %	末	日	翌月末 日支払
	㈱○○食品 (滝沢市)	50 %	100 %	末	日	翌月末 日支払
	ほか 社	%	%	日	日	日支払
外注先	※販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。 ※販売・仕入条件について確認しておく必要があります。	%	%	日	日	日支払
	ほか 社	%	%	日	日	日支払
人件費の支払	末 日	翌月末	日支払	（ボーナスの支給月 月、 月）		

- ☆ この書類は、ご面談に係る時間を短縮するために利用させていただきます。
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- ☆ **この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。**

5 従業員

常勤役員の数 (法人の方のみ)	人	従業員数 (3ヶ月以上継続雇用者※)	4 人	(うち家族従業員)	1 人	(うちパート従業員)	2 人
--------------------	---	-----------------------	-----	-----------	-----	------------	-----

※ 創業に際して、3ヶ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況（法人の場合、代表者の方のお借入）

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
○○銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	76 万円	24 万円
○○銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	76 万円	24 万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の仕方	金額
設備資金	店舗、工場、機械、車両など (内訳)	970 万円	自己資金	360 万円
	・店舗内外装工事	○○社 500	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	200 万円
	・厨房機器	◆◆社 200	父	200
	・什器・備品類	△△社 150	元金2万円×100回(無利息)	
	・保証金	120	日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入 元金10万円×70回(年○.○%)	700 万円
	※見積書などを添付してください。 ※既に支払済みの場合は、領収書・請求書などを添付してください。		他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運転資金	商品仕入、経費支払資金など (内訳)	290 万円		
	・仕入	90		
	・広告費等諸経費支払	140		
	・家賃等	60		
合計		1,260 万円	合計	1,260 万円

8 事業の見通し（月平均）

	創業当初	1年後 又は軌道に乗った後(年 月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高 ①	248 万円	322 万円	(創業当初) ※人件費は従業員数もわかるように記入してください。 ①売上高(日曜定休) 昼(月～土) 900円×25席×0.8回転×26日=46万円 夜(月～木) 4,500円×25席×0.6回転×18日=121万円 (金、土) 4,500円×25席×0.9回転×8日=81万円
売上原価 ② (仕入高)	87 万円	113 万円	②原価率 35%(勤務時の経験から)
経費	人件費(注)	70 万円	③人件費 従業員1人20万円、専従者1人(妻)10万円 アルバイト2人時給1,300円×12時間/日×26日=40万円 支払利息 700万円×年○.○%÷12ヵ月=○.○万円 その他光熱費、広告宣伝費等 50万円
	家賃	20 万円	20 万円
	支払利息	2 万円	2 万円
	その他	50 万円	60 万円
	合計 ③	142 万円	170 万円
利益			(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。 ※所得税等の税金や借入金の返済元金はここから支払われます。 ※個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。
① - ② - ③	19 万円	39 万円	

9 自由記述欄（アピールポイント、事業を行ううえでの悩み、希望するアドバイス等）

これまでのご経験や事業内容の詳細が分かる計画書など、参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。

月別収支計画書

お名前

☆ この書類は、お客さまの事業の見通しの確認に活用させていただきます。
 なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、ご提出ください。
 ☆ この書類に代わる資料を作成されていれば、そちらをご提出いただいてもかまいません。

(令和 年 月 日作成)

単位:万円

	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	合計
売上高 ①													
売上原価 ② (仕入高)													
経費	人件費(注)												
	家賃												
	支払利息												
	その他												
	合計 ③												
利益 ① - ② - ③													

・創業計画書の「事業の見通し(月平均)」を月ごとに記入する場合に使用します。
 ・算出の方法は、創業計画書に記入をした「事業の見通し(月平均)」を根拠に記入します。

・支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

・公庫や民間金融機関からの借入金返済額の元金を記入します。
 ・元金の据置中など、元金の返済がない場合は0と記入します。

(注)個人営業の場合、事業主分は含めません。

借入金返済額													
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

売上高、売上原価、経費の算出根拠	<p>〈創業当初〉 ①売上高(日曜定休) 昼(月~土) 900円×25席×0.8回転×26日=46万円、夜(月~木) 4,500円×25席×0.6回転×18日=121万円、(金、土) 4,500円×25席×0.9回転×8日=81万円 (創業後、6ヵ月で軌道に乗ると想定) ②原価率 35%(勤務時の経験から) ③人件費 従業員1人20万円、専従者1人(妻)10万円、アルバイト2人時給1,300円×12時間/日×26日=40万円、支払利息700万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇.〇万円、その他光熱費、 広告宣伝費等 50万円 ※創業計画書をもとに記入します。</p>
------------------	---

売上高達成に向けた具体的な取組み	どのようにして(手段、取組方法)	いつまでに(実行時期)	計画した売上高を下回った場合の資金繰り・資金調達方法	創業に係る自己資金とは別に貯蓄している預金(〇〇万円)で赤字を補てんする。 ※創業後の資金繰り、資金調達の方法を記入します。
	<ul style="list-style-type: none"> 従業員及びアルバイトの人材確保並びにサービスの品質の向上を図るために、接客マニュアルを作成 ※計画した売上高の達成に向けて、取り組む内容や取り組む時期を具体的に記入します。	(人材育成) <ul style="list-style-type: none"> 〇年〇月までに実施(インバウンド対応) 〇年〇月までに実施 		

立地計画書

レイアウト図（様式任意）

1 取得希望区画及び面積	希望区画		第2希望	第3希望	
	区画面積		m ²	→ 複数区画を申し込む場合は、複数区画を合算した面積を記入してください。	
2 操業する業種及び事業内容	<p>※ 取得を希望する区画において行う業種及び事業内容を具体的に記入してください。（欄が不足する場合は、別紙に記載してください。）</p> <p>※ 応募者が立地支援事業者である場合は、借受事業者が実施を予定している事業内容に基づいて記載してください。（3以降も同様。）</p>				
3 建築店舗等		建築面積	階数	延床面積	備考
	店舗	m ²	階建	m ²	
	事務所（室）	m ²	階建	m ²	
	その他（ ）	m ²	階建	m ²	
		m ²	階建	m ²	
	※ 施設等の名称は、適宜、修正・加除してください。	m ²	階建	—	
		m ²	—	—	
	合計	m ²	—	—	
<p>※ 上記施設等の設置に係る工程表及び事業所等のレイアウトを添付してください。</p> <p>レイアウト図に施設等の利用用途、それぞれの面積を明示してください。</p>					
4 操業開始予定時期	令和 年 月				
5 使用水道量	平均 m ³ /月、日最大使用量 m ³				
6 使用電力	使用電力	Kw/日 予想される数量を記入してください。高圧電力を使用			
	使用電圧	kV する場合、必要な電圧を記入してください。			
7 営業時間帯	時から 時まで				
8 休業	休業日	営業時間帯、休業等について記入してください。営業時間の季節			
	長期休業期間	変動がある、長期休業時間がない、三交代制等特殊な勤務形態の場			
	その他	合は、その旨をその他欄に記入してください。			
9 その他	前項以外に、立地に関し特筆する事項がある場合、記入してください。				